

## 備えよう自分たちの大切なもの

### 教科・場面

保健体育

### 授業・実践のねらい

- ・ 普段、自分が持っているもの使っているものなどを確認する。
- ・ 災害時に何が必要か意識する。
- ・ 災害時の衛生面について意識する。

### 対象の児童・生徒

- ・ 高等部 Cグループ

### 教材・教具

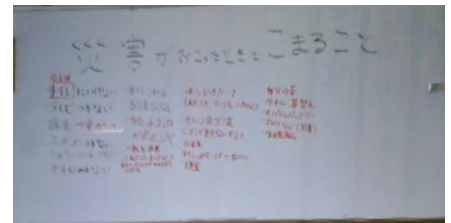
- ・ iPad
- ・ 掲示用（ペン、画用紙）

### 工夫したところ

- ・ 必要なものを意識できるよう自分で検索
- ・ 再確認のための掲示

### 授業展開・教材の使い方・実践の内容

- ① 災害時の居住空間を意識
  - ・ 動画や写真などを掲示
- ② 普段、自分たちの持ち物や非常用袋を確認
  - ・ 移動手段になるものや薬など必ず必要になってくるものを確認
- ③ iPadで災害時に必要なもの、自分に必要なものを検索→精査
  - ・ 検索したものを発表→みんなで精査（本当に必要なのか）
- ④ その中でもトイレや入浴など衛生面について考える
  - ・ 入浴できなかつたらどうなるか。
  - ・ 災害時のトイレ状況について。
- ⑤ みんなで考えたことを再確認のため掲示



### 授業・実践を通じた児童生徒の変容

- なかなか実体験ではないことなのでできる限りイメージがつくように動画や写真の確認をした。また、もしあなたが〇〇だったらと意見を聞きながら個々のイメージを膨らませ自分には何が必要なのかを確認してもらった。個々のイメージができることでより多くの意見を吸い上げることができた。